

し の の め



〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail :kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

センターからのお知らせ

ホームページがより使いやすくなります！・・・1

【特集】総合教育センター研究発表会

① 講演会, 全体発表 ・・・2

② 分科会 (各部発表) ・・・3

企画調査部より

総合教育センター 来年度「事業の重点」・・・4



センターホームページをより使いやすくリニューアル！
4月からトップページのデザインを一新します。



☆目指す情報がみつけやすくなります。

☆役立つ情報、使えるコンテンツをさらに充実させます。



(画面はイメージです)

長野県総合教育センター研究発表会



2月21日(金)、第2回目となる総合教育センター研究発表会が行われました。今年度は県外からの8名を含め、合わせて215名の参加がありました。大雪の影響が残る中、遠路ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。発表会の様子を写真と参加者の声でお伝えします。

上杉賢士氏講演会



「対話」で深める授業の考え方と方法

～みんなで学び共に伸びる授業の実現を願って～

仲間づくりのエクササイズも交えた和やかな雰囲気の中で、豊富な経験と深い見識に裏付けられ、上杉先生と子どもたちの温かなつながりが感じられるお話でした。

「対話」とは、特別な装置を必要としない、「ここにいるすべての子が大切」という教育の哲学なのです。

←グリーン・ヒルズ小学校/中学校校長 上杉賢士氏

〈参加者の声〉

- 4人組での対話を通して学び合うことで、ただお話を聞くだけでは通り過ぎてしまった点までわかったような気がします。「理解した」ではなく、胸に落ちるといふかなんというか…。(小・50代)
- 授業を実践しながら、「何でこんなに手が拳がらないのだろう…」と思っていた。生徒の気持ちになって考えてみれば、互いの顔が見えないのは不安だと思う。道徳など、できそうな授業では、輪になって学びたいと思う。(中・20代)
- 心に響きました。今まで当たり前だと思っていた部分が違っていたということに気付かされました。(高・30代)



全体発表（教職教育部）

教員の資質向上と協働型の学校組織の構築

～ヒューマンエラーを防止する校内研修のあり方～

児童生徒や保護者とのコミュニケーショントラブルを防ぐ手立てとして、アンガーマネジメントを活用して対人関係能力の向上を図る体感型校内研修の手法を紹介。あわせて若手・ミドル層の人材育成、協働型学校組織の構築を通して学校力を高めるメンター制度の取組について、横浜市の事例を交えて紹介しました。

総合教育センター教職教育部専門主事 倉島千幸 →



〈参加者の声〉

- ストレスが多くなりイライラしてくるとやはりアンガーマネジメントの必要性を感じます。セルフコントロールできるためにも校内研修に位置付けたいと考えています。(小・50代)
- 子どもに協働させたいなら、まず教師からだと思います。(20代)
- 今日の発表や提案を校内でどのように広め共有するかが課題になってくると感じます。(小・50代)

< 分科会 >



生徒指導・特別支援教育部



- 長野県が教育センター中心に、現場の実態をしっかり把握しながら研究を進め、各学校の研修支援にあたっている様子がよくわかりました。(県外・40代)
- 多くのヒントをいただき、ぜひ学校に持ち帰り実践したいと感じました。関係づくり・環境づくり等のシートを活用したいです。(中・20代)

教科教育部



- 参加型の研修を様々な企画して頂いた創意工夫に感謝です！(小・30代)
- 単元を構造的に見た学習展開の在り方等大変勉強になりました。子どもに力を付けるために何が大切なのか、その大きな一つを教えてくださいました。(小・40代)
- ICTについては自分の教科だけでなく、他教科においても活用例を学ぶことができ、大変有意義だった。学校へ戻り、次回の職員会でぜひ伝えたい。(中・30代)

情報・産業教育部



- 農業・工業・商業・家庭の各分野のエキスパートの職員の発表が聴けて、充実した時間を過ごすことができました。(高・50代)
- どの教科の発表も充実した内容で聴いていて楽しかったです。今後、生徒のために「何ができるのか」ということを自問自答しながら教材研究を行っていこうと思います。(高・30代)
- 日々追われるだけの現場から一歩おいた目で新たな教育方法、実践に向けたヒントを得ることができた。(高・50代)



リニューアル!

平成 26年度 事業の重点



研修事業

帰校後の共有・活用を支援します

受講内容を校内研修につなぐ方法をサポート

さらに参加しやすい研修講座にします

- ◇ 希望者の多い講座を複数回実施
講座名に「A」「B」を付けて実施
- ◇ 参加しやすい土曜講座の開講
7月5日(土)「図書館を使って授業改善～調べ学習の進め方～」など5講座
9月6日(土)「情報管理の基礎～セキュリティ意識向上のために～」など3講座

喫緊の課題に対応する研修講座を提供します

- ◇ 学校力向上 教育課題講座を開講
上越教育大学教職大学院と連携し「いじめ・不登校の対策を考える」ほか4回の講座を新設
- ◇ 各分野の最新情報を提供
人権教育, キャリア教育, 学校組織マネジメント等, 最新の情報提供で学校力向上を支援

ライフステージに応じた研修を提供します

- ◇ 3年次研修・キャリアアップ研修スタート
教員の基礎形成から充実期までを見通した研修内容の提供による資質の向上
- ◇ 初任研・10年研の選択幅を拡大
初任研(小中特)の受講範囲の拡大, 10年研の必修課題の選択講座拡大で, ニーズに対応

ICT機器の効果的な活用を提案します

- ◇ 情報・産業教育機器を大幅に刷新
タブレット端末, 協働学習ソフトウェアが利用できる無線LAN環境の拡充
- ◇ 力の付く授業づくりに役立つ機器活用
書画カメラ, タブレット等 ICT 機器演習の充実

研究調査事業

研究・調査の成果をお知らせします

- ◇ センター研究発表会
平成 27年 2月 20日(金)
1年間取り組んだプロジェクト研究の成果を発信

教育情報事業

役立つ情報をお知らせします

- ◇ センターHPの充実
教育コンテンツを増やし, さらに利用しやすいページに改編
- ◇ 「学びの広場」を新設
これまでのクリア・チャレンジ問題等に加え, 単元ごとに定着を確認できるレビュー問題を新規配信
- ◇ センター通信「しのめ」
学校で役立つ教育情報を配信

教育相談事業

専門的アセスメントに基づき対応します

生徒指導, 特別支援教育の2つの視点から, 専門的なアセスメントに基づいて丁寧に対応

専門主事が出向く支援を行います

- ◇ 学校ニーズに応える校内研修支援
選べるメニュー表を新規作成し, センター専門主事が出張支援